

# 「あだち1万人の介護者家族会」



あだち1万人の介護者家族会

第 63号

(事務局：足立区高齢者施策推進室高齢福祉課内)

令和3年5月28日発行

TEL 3880-5886 (直通)

FAX 3880-5614

E-mail k-service@city.adachi.tokyo.jp

会員数 278名

## 「あだち1万人の介護者家族会総会」のご案内

日時 令和3年6月21日(月曜日)  
午後1時30分から午後3時

場所 足立区役所 南館12階 1205A 会議室  
(足立区中央本町1-17-1)

内容 第1部 総会  
午後1時30分から午後2時(予定)

第2部 講座  
午後2時から午後3時(予定)

「介護を受ける人の気持ちを理解し、対応の仕方を学ぼう～認知症介護を中心に～」

講師 ウェルビーイング21居宅介護支援事業所  
・訪問介護事業所 所長 山田 理恵子 氏

申込み 電話で事前にお申込みください。  
(定員20人 6月1日から先着順)

申込み先 高齢福祉課高齢調整係(担当 鈴木 たけまさ 健公)

電話 03-3880-5886



介護を担うご家族には日々身体的、精神的ご苦労が重なります。身体介護に加え、食事を摂ったことを忘れてしまうなどの認知症状、デイサービスやヘルパーなどの支援を嫌がるなど、思うにままならない状況に悩む介護者も多いのではないのでしょうか。

そのような時にどのような対応をしたらよいのか、実体験も含めてお話いただきます。

### 家族会の活動に

参加しませんか？

家族会では、家族会新聞の企画、会員同士の交流会、各イベントの運営など、一緒に活動していただける会員の方を募集しています。

興味のある方は、事務局までご連絡ください。また、上記の総会でお声かけください。

### 『高齢者くらしのガイド』

令和3年度版ができました。福祉、保健などの制度や各種施設の情報を一冊にまとめたものです。区役所の高齢福祉課、お近くの地域包括支援センターの窓口で配布しています。

また、足立区の公式ホームページにも掲載されています。ぜひ活用ください。

☆足立区公式ホームページで、「くらしのガイド」と検索するとご覧いただけます。

## 母の思い出②

(前号からの続き)

有名な二二六事件の事

母の父(私の祖父)は軍人で将校だったので、当日「お父さんが怖い顔して急いで出かけて行って周囲が緊張で静けさが怖かった。」と話してくれた。

戦時中は、防空演習の事を私はなぜかよく覚えている。私の父も軍人で殆ど家におらず外地に行っていたため留守家族だったせいで演習の時はいつも連れて歩いたのだろう。バケツリレーも千人針も出征見送りも見だし、飛行機がくるくる回って落ちる様子も見せてくれた。落下傘で降りる兵隊さんも見たが多分実戦ではなく演習だったのではないかと思う。

きつと若い母は軍人の妻として子供もきちんと育てなければと一生懸命だったのだろう。意味も解らず画像として残っていて学校で学んで初めて判ったのだが、一から習う必要がなくてすぐ理解できたから母なりの教育法だったのだろう。五歳ころの記憶である。

晩年、母の握力が無くなり、中々用事が出来ず私が怒ると「歳が来ればわかるわよ。」と悲しそうに謝っていた。その歳が来て意味が判ってきた。百歳まで生きたことについては「生きようと考えたわけでもないのに気が付いたら歳になってたの。」という。百歳の母も若い頃の母も美しく元気でいつも私を傍で見えていくくれる。

母は「道」という言葉が好きだった。この想いを聞いたことはないが、歳を重ねた今、この先の私の人生の道に光を当てて導いてくれると信じている。いくつになっても母親は子供の道しるべなのだ。

(おわり)

## 作品募集

会員の皆様の介護体験談・川柳・俳句を募集しています。応募方法は同封の応募用紙をご覧ください。皆様のご応募お待ちしております。

## 作品紹介

付き添いと車いす押す 花吹雪

中村 輝夫



日頃よりあだち1万人の介護者家族会の運営にご協力いただき、ありがとうございます。この4月から家族会の担当になりました。会員の皆様の声を大切にしたい新聞作りを心がけたいと思っております。介護体験談等の制作や各イベントの感想等、多数お寄せいただければと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

(鈴木)